



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日  
上場取引所 東

上場会社名 高砂熱学工業株式会社  
 コード番号 1969 URL <https://www.tte-net.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長COO (氏名) 小島 和人  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部長 (氏名) 伊藤 淳 (TEL) 03 - 6369 - 8215  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	189,032	△15.9	6,432	△45.6	7,299	△44.3	4,810	△49.0
2020年3月期第3四半期	224,857	2.0	11,820	12.1	13,105	14.4	9,438	29.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 6,455百万円(△33.4%) 2020年3月期第3四半期 9,688百万円(159.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	69.20	—
2020年3月期第3四半期	132.39	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	253,251	128,370	49.3
2020年3月期	265,649	125,861	46.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 124,803百万円 2020年3月期 122,091百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	26.00	—	30.00	56.00
2021年3月期	—	28.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	△15.9	11,200	△37.4	12,500	△35.2	8,800	△33.5	126.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(参考) 予想受注高(通期) 278,000百万円

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 有  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	70,239,402株	2020年3月期	79,765,768株
2021年3月期3Q	687,252株	2020年3月期	10,304,056株
2021年3月期3Q	69,518,814株	2020年3月期3Q	71,291,248株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 2021年3月期の個別業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	△13.6	10,200	△31.4	12,100	△29.5	8,900	△27.5	127.54

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(参考) 予想受注高 (通期) 216,000百万円

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12
3. 補足情報	13
(1) 受注および販売の状況 (連結)	13
(2) 受注および販売の状況 (個別)	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、依然として厳しい状況にあるものの、一部に持ち直しの動きがみられています。

建設業界および当社関連の空調業界におきましては、大都市圏を中心とした大型再開発案件は継続するものの、感染症拡大の長期化に伴う企業収益の減少や世界経済の先行き不透明感から、企業の設備投資の見直しが懸念されるとともに、感染拡大防止を前提とした新たな働き方への移行が必要となるなど、引き続き事業経営に慎重な取り組みと更なる生産性向上が求められる状況で推移しました。

このような経営環境のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、国内・海外ともに設備工事業における売上の減少が生じたことにより、1,890億32百万円（前年同四半期比△15.9%）となりました。

利益につきましては、主として国内外における売上の減少等により、営業利益は64億32百万円（前年同四半期比△45.6%）、経常利益は72億99百万円（前年同四半期比△44.3%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は48億10百万円（前年同四半期比△49.0%）となりました。

また、受注高につきましては、1,947億44百万円（前年同四半期比△17.7%）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。（セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載しております。）

## （設備工事業）

売上高は1,849億28百万円（前年同四半期比△16.0%）、セグメント利益（営業利益）は64億81百万円（前年同四半期比△44.7%）となりました。

## （設備機器の製造・販売事業）

売上高は44億94百万円（前年同四半期比△11.3%）、セグメント損失（営業損失）は1億4百万円（前年同四半期はセグメント利益36百万円）となりました。

## （その他）

売上高は1億38百万円（前年同四半期比△3.3%）、セグメント利益（営業利益）は60百万円（前年同四半期比△0.4%）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債および純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて123億97百万円減少し、2,532億51百万円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて149億5百万円減少し、1,248億81百万円となりました。

また、純資産合計は、その他有価証券評価差額金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて25億8百万円増加し、1,283億70百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における「現金及び現金同等物」は、前連結会計年度末に比べて90億74百万円増加し、456億円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、68億14百万円の収入（前年同四半期は156億18百万円の支出）となりました。これは主に売上債権の減少などの収入が、仕入債務の減少などの支出を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、15億63百万円の支出（前年同四半期比+48億51百万円）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、40億79百万円の収入（前年同四半期は13億85百万円の支出）となりました。これは主に社債の発行による収入などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、連結・個別とも2020年8月6日に公表しました予想数値を修正しております。

詳細につきましては、本日（2021年2月12日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	39,268	48,018
受取手形・完成工事未収入金等	138,499	101,601
電子記録債権	8,456	9,521
未成工事支出金等	4,599	6,948
その他	6,765	15,604
貸倒引当金	△225	△167
流動資産合計	197,363	181,526
固定資産		
有形固定資産	22,737	21,010
無形固定資産		
のれん	2,080	1,891
その他	1,698	3,824
無形固定資産合計	3,779	5,716
投資その他の資産		
投資有価証券	32,348	35,259
退職給付に係る資産	2,225	2,223
差入保証金	3,154	2,974
その他	5,520	6,146
貸倒引当金	△1,479	△1,605
投資その他の資産合計	41,768	44,998
固定資産合計	68,285	71,724
資産合計	265,649	253,251

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	61,921	48,222
電子記録債務	21,393	15,273
短期借入金	6,194	4,682
未払金	5,313	2,182
未払法人税等	2,664	701
未成工事受入金	5,049	6,644
賞与引当金	4,886	1,864
役員賞与引当金	109	78
完成工事補償引当金	1,074	858
工事損失引当金	2,778	1,909
その他	10,025	13,636
流動負債合計	121,411	96,053
固定負債		
社債	15,000	25,000
退職給付に係る負債	1,188	1,060
株式給付引当金	517	450
役員退職慰労引当金	112	110
繰延税金負債	263	1,080
その他	1,293	1,126
固定負債合計	18,375	28,828
負債合計	139,787	124,881
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,134	13,134
資本剰余金	12,730	12,692
利益剰余金	104,065	92,595
自己株式	△13,360	△980
株主資本合計	116,570	117,442
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,194	9,286
為替換算調整勘定	△1,077	△1,369
退職給付に係る調整累計額	△595	△555
その他の包括利益累計額合計	5,521	7,360
非支配株主持分	3,770	3,567
純資産合計	125,861	128,370
負債純資産合計	265,649	253,251



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	224,857	189,032
売上原価	195,220	164,990
売上総利益	29,637	24,042
販売費及び一般管理費		
従業員給料手当	6,306	6,321
賞与引当金繰入額	642	744
退職給付費用	149	247
株式給付引当金繰入額	104	107
その他	10,613	10,188
販売費及び一般管理費合計	17,816	17,609
営業利益	11,820	6,432
営業外収益		
受取利息	185	171
受取配当金	687	635
保険配当金	158	133
持分法による投資利益	168	—
不動産賃貸料	499	605
その他	177	455
営業外収益合計	1,875	2,002
営業外費用		
支払利息	194	219
社債発行費	34	65
持分法による投資損失	—	25
貸倒引当金繰入額	—	120
不動産賃貸費用	291	227
為替差損	29	256
その他	41	221
営業外費用合計	591	1,135
経常利益	13,105	7,299
特別利益		
固定資産売却益	—	486
投資有価証券売却益	1,062	26
その他	0	2
特別利益合計	1,062	515
特別損失		
投資有価証券売却損	45	—
投資有価証券評価損	109	498
その他	25	14
特別損失合計	180	512
税金等調整前四半期純利益	13,987	7,302
法人税、住民税及び事業税	4,506	2,552
法人税等合計	4,506	2,552
四半期純利益	9,481	4,750
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	43	△59
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,438	4,810

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	9,481	4,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	764	2,075
為替換算調整勘定	△458	△426
退職給付に係る調整額	△112	26
持分法適用会社に対する持分相当額	12	28
その他の包括利益合計	207	1,705
四半期包括利益	9,688	6,455
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,750	6,649
非支配株主に係る四半期包括利益	△61	△194

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	13,987	7,302
減価償却費	886	1,123
のれん償却額	144	131
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,717	△3,021
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△949	△866
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△222	36
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	59	△121
受取利息及び受取配当金	△872	△807
支払利息	194	219
持分法による投資損益(△は益)	△168	25
固定資産売却損益(△は益)	15	△486
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,017	△26
投資有価証券評価損益(△は益)	109	498
売上債権の増減額(△は増加)	9,016	28,650
未成工事支出金等の増減額(△は増加)	△1,853	△2,360
仕入債務の増減額(△は減少)	△26,233	△19,557
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,871	1,647
未払費用の増減額(△は減少)	△4,439	187
未収消費税等の増減額(△は増加)	△1,700	△3,176
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,468	△1,828
為替差損益(△は益)	△3	162
その他	2,692	3,083
小計	△8,232	10,816
利息及び配当金の受取額	896	822
利息の支払額	△193	△223
法人税等の支払額	△8,093	△4,608
法人税等の還付額	3	7
営業活動によるキャッシュ・フロー	△15,618	6,814
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	—	500
定期預金の預入による支出	△2,282	△2,885
定期預金の払戻による収入	2,253	3,100
有形及び無形固定資産の取得による支出	△8,326	△3,442
有形及び無形固定資産の売却による収入	2	2,268
投資有価証券の取得による支出	△167	△555
投資有価証券の売却による収入	2,774	52
関係会社株式の取得による支出	△662	△61
貸付けによる支出	△41	△823
その他の支出	△345	△311
その他の収入	380	593
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,415	△1,563

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,889	△1,297
リース債務の返済による支出	△247	△295
社債の発行による収入	4,965	9,934
自己株式の取得による支出	△1,938	△0
自己株式取得のための預託金の増減額 (△は増加)	△2,057	—
配当金の支払額	△3,825	△4,073
その他	△170	△187
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,385	4,079
現金及び現金同等物に係る換算差額	△81	△256
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△23,500	9,074
現金及び現金同等物の期首残高	55,226	36,526
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,726	45,600

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

当社は、2020年6月12日開催の取締役会決議に基づき、2020年6月30日付で自己株式2,500,000株の消却を実施しております。

また、2020年9月18日開催の取締役会決議に基づき、2020年9月30日付で自己株式7,026,366株の消却を実施しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金および自己株式がそれぞれ12,206百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が92,595百万円、自己株式が980百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を使用する方法によって計算しております。

ただし、税引前四半期純損失となった場合等には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(会計方針の変更)

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

従来、当社および一部の連結子会社は、有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却方法について、主として定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間から定額法に変更しております。

当社は、新たな研究開発拠点である高砂熱学イノベーションセンターが第1四半期連結会計期間より本格的に稼働を開始しており、また、4か年のグループ中期経営計画において引き続き設備投資やストックビジネス等の強化を見込んでおります。これらを契機に、有形固定資産の使用実態を見直した結果、長期安定的に稼働し、収益に安定的に貢献することが見込まれることから有形固定資産の減価償却方法について定額法を採用することがより財政状態、経営成績を適切に表すものと判断したことによるものであります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の減価償却費が減少し、営業利益は296百万円、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ347百万円増加しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	設備工事 事業	設備機器の 製造・販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	220,202	4,524	224,727	130	224,857	—	224,857
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11	542	554	13	567	△567	—
計	220,214	5,067	225,281	143	225,425	△567	224,857
セグメント利益	11,721	36	11,758	60	11,819	1	11,820

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の売買・賃貸、保険代理店等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	設備工事 事業	設備機器の 製造・販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	184,919	3,987	188,907	124	189,032	—	189,032
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	506	515	14	529	△529	—
計	184,928	4,494	189,423	138	189,562	△529	189,032
セグメント利益又は損失(△)	6,481	△104	6,377	60	6,437	△5	6,432

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の売買・賃貸、保険代理店等の事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 受注および販売の状況 (連結)

## ① 受注高

(単位: 百万円、%)

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		増減(△)額	増減(△)率	
	金額	構成比	金額	構成比			
設備工事事業	一般設備	127,669	54.0	111,767	57.4	△15,902	△ 12.5
	産業設備	103,268	43.6	78,581	40.3	△24,686	△ 23.9
	計	230,938	97.6	190,348	97.7	△40,589	△ 17.6
設備機器の製造・販売事業	5,477	2.3	4,271	2.2	△1,206	△ 22.0	
その他	130	0.1	124	0.1	△6	△ 4.6	
合 計	236,545	100.0	194,744	100.0	△41,801	△ 17.7	
(うち海外)	(35,098)	(14.8)	(26,530)	(13.6)	(△8,568)	(△24.4)	
(うち保守・メンテナンス)	(18,024)	(7.6)	(17,353)	(8.9)	(△670)	(△3.7)	

## ② 売上高

(単位: 百万円、%)

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		増減(△)額	増減(△)率	
	金額	構成比	金額	構成比			
設備工事事業	一般設備	132,295	58.8	101,562	53.7	△30,732	△ 23.2
	産業設備	87,906	39.1	83,357	44.1	△4,549	△ 5.2
	計	220,202	97.9	184,919	97.8	△35,282	△ 16.0
設備機器の製造・販売事業	4,524	2.0	3,987	2.1	△536	△ 11.9	
その他	130	0.1	124	0.1	△6	△ 4.6	
合 計	224,857	100.0	189,032	100.0	△35,825	△ 15.9	
(うち海外)	(34,222)	(15.2)	(22,311)	(11.8)	(△11,911)	(△34.8)	
(うち保守・メンテナンス)	(17,134)	(7.6)	(16,800)	(8.9)	(△333)	(△1.9)	

## ③ 繰越高

(単位: 百万円、%)

区 分	前第3四半期 連結会計期間末 (2019年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (2020年12月31日)		増減(△)額	増減(△)率	
	金額	構成比	金額	構成比			
設備工事事業	一般設備	163,115	63.7	153,040	67.4	△10,075	△ 6.2
	産業設備	90,964	35.6	72,181	31.8	△18,782	△ 20.6
	計	254,080	99.3	225,222	99.2	△28,858	△ 11.4
設備機器の製造・販売事業	1,879	0.7	1,751	0.8	△128	△ 6.8	
その他	—	—	—	—	—	—	
合 計	255,959	100.0	226,973	100.0	△28,986	△ 11.3	
(うち海外)	(29,238)	(11.4)	(32,292)	(14.2)	(3,053)	(10.4)	
(うち保守・メンテナンス)	(3,074)	(1.2)	(2,319)	(1.0)	(△755)	(△24.6)	

(注) 受注高、売上高および繰越高のセグメント間取引については、相殺消去しております。



## (2) 受注および販売の状況 (個別)

## ① 受注高

(単位:百万円、%)

区 分		前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		増減(△)額	増減(△)率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	110,614	60.9	94,643	64.5	△15,971	△ 14.4
	産業設備	71,009	39.1	52,164	35.5	△18,845	△ 26.5
合 計		181,624	100.0	146,808	100.0	△34,816	△ 19.2

## ② 完成工事高

(単位:百万円、%)

区 分		前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		増減(△)額	増減(△)率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	115,365	68.2	84,607	58.0	△30,758	△ 26.7
	産業設備	53,841	31.8	61,266	42.0	7,424	13.8
合 計		169,207	100.0	145,873	100.0	△23,334	△ 13.8

## ③ 繰越高

(単位:百万円、%)

区 分		前第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)		当第3四半期会計期間末 (2020年12月31日)		増減(△)額	増減(△)率
		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	160,133	71.0	150,122	77.6	△10,011	△ 6.3
	産業設備	65,269	29.0	43,374	22.4	△21,894	△ 33.5
合 計		225,403	100.0	193,497	100.0	△31,906	△ 14.2